

# 令和2年度登山リーダー冬山研修会開催要項

## 1 目的

冬山登山に必要な基礎的技術や基本的状況判断力を習得するための研修を行い、チームを率いて安全で確実な登山を実践できるリーダーを養成する。

## 2 主催

独立行政法人日本スポーツ振興センター

## 3 後援

スポーツ庁

## 4 協力

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会 富山県警察本部山岳警備隊

## 5 期間

令和3年3月11日(木)～3月16日(火)の6日間

## 6 会場

独立行政法人日本スポーツ振興センター 国立登山研修所 及び大日岳周辺  
〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂6 TEL(076)482-1212 FAX(076)481-1534

## 7 募集コース・募集人員

### (1) 募集コースと応募資格

〈応募資格〉 ※50歳未満の者(令和3年1月1日現在)

登山活動を行うクラブやサークル、団体等に1年以上所属していること。また、一定の体力・経験(※)を有し、所属団体の所属長等(大学長、会長、教育長、学校長等)が推薦する以下の者

ア 大学の登山活動を行うクラブやサークル等で活動しているリーダー、若しくはリーダー候補者

イ 都道府県山岳連盟(協会)等で指導的立場にある者

ウ 高等学校・高等専門学校の山岳部等で指導する教職員等

エ 大学の登山活動を行うクラブやサークル等の指導者(顧問・コーチ)

※ 研修会では3泊4日分の装備・食糧等(25kg程度)を背負って大日岳周辺へ入山して各種研修を実施します。下記の項目をクリアできる程度の体力・経験が求められますので、参加申込の際は留意してください。

・5,000m走のタイムが25分以内である

・1時間に軽装(日帰りの一般登山道を想定した装備)で標高差400m以上を登る登高能力がある 等

【雪上研修コース】積雪期の山行における安全確保技術や危急時対策等を学び、積雪期にチームを安全に率いるための基礎を総合的に研修します。

〈追加応募資格〉

上記応募資格に加え、以下のすべての要件を満たす者、若しくは以前に国立登山研修所が主催した登山リーダー研修会(春山または冬山研修)を修了した者

・国内の2000m以上の山岳地域において、冬季条件下(12～3月)での山行及び登山の経験がある。

・冬季に10日以上(日帰りを含む)の積雪条件下での登山活動の経験を有するとともに、連続3日以上(2泊3日)以上の冬季条件下の宿泊の経験がある。

### (2) 募集人員 計20名

## 8 研修日程及び内容等

日程	内容	研修場所
3月11日(木)～12日(金)	受付14:00～ 開会式、講義、班別研修・協議	国立登山研修所とその周辺
3月13日(土)～16日(火)	入山～班別研修～下山、閉会式 解散16:30頃	大日岳周辺、国立登山研修所

※ 詳細な日程及び内容は、国立登山研修所ホームページ(<http://www.jpnsport.go.jp/tozanken>)で確認してください。



## 9 個人装備

国立登山研修所ホームページで昨年度の装備表を参考にしてください。参加承認者には後日装備表を送付します。

## 10 参加申込方法

(1)所属長等(大学長、会長、教育長、学校長等)が以下の書類をそろえて参加希望者を推薦し申込をしてください。

提出書類	備考
(ア)登山リーダー冬山研修会開催について【別紙1】	所属団体の代表者(大学の場合は事務担当部署)が記入してください。 ※所属長等推薦者の <b>公印が必要</b> です。
(イ)参加希望者個人票【別紙2】	<b>参加希望者本人が記入</b> してください。
(ウ)登山経歴書【別紙3】	
(エ)健康・体力調査票【別紙4】	
(オ)参加確認書【別紙5】	参加希望者が <b>未成年の場合は本人及び保護者が署名、捺印</b> してください。 参加希望者が <b>成年の場合は本人のみが署名、捺印</b> してください。
(カ)返信用封筒(参加希望者宛)	必ず <b>角型2号</b> 封筒を使用し、宛名の面に郵便番号、住所、氏名を記入し <b>140円</b> 切手を貼付してください(参加希望者全員分を同封してください)。
(キ)返信用封筒(推薦者宛)	必ず <b>長形3号</b> 封筒を使用し、宛名の面に郵便番号、住所、宛先名を記入し <b>84円</b> 切手を貼付してください(1通のみ同封してください)。

※申し込み提出書類の様式は、国立登山研修所ホームページからダウンロードできます。

(2)申込先 独立行政法人日本スポーツ振興センター国立登山研修所

〒930-1405 富山県中新川郡立山町芦峯寺ブナ坂6 電話(076)482-1212 FAX(076)481-1534

(3)申込期間 **令和3年1月18日(月)～2月5日(金) 必着** ※承認通知の発送は2月上旬を予定

## 11 参加者の決定

(1)国立登山研修所で参加申込書類をもとに選考の上、参加者を決定します。

(2)参加の可否については、推薦者(所属長等)と参加希望者それぞれに通知します。

(3)参加承認者には日程表、個人装備表と健康診断書(当所指定の様式に限る)、保険申込書、事前課題等の提出物を同封します。

※健康診断書の提出に必要な経費は参加者の負担となります。

## 12 参加費用

(1)国立登山研修所の施設利用費(前後泊含む全日程分) 1,500円

(2)国立登山研修所における食費6食分

(朝食700円×2食、昼食750円×2食、夕食1,300円×2食) 5,500円

(3)傷害保険料 4,000円 または、5,000円 ※参加者で選択

(4)諸費用(集合写真代) 950円

(5)入山中の食費6食分、燃料等購入費 約4,000円 ※行動食4日分は参加者で準備

※(1)～(4)は受付時に集金します(現金に限る)。なお、金額は変更する場合があります。

※(5)は示した金額を目安に各自準備しておいてください。班毎に精算します。

## 13 参加申込の取り消しについて

参加申込後、何らかの理由によりやむを得ず申込を取り消す場合は、**必ず推薦者(事務担当部署)から国立登山研修所に申込取り消しの理由等を連絡してください。**

**※参加希望者本人から直接国立登山研修所への申込取り消しは受け付けません。**

## 14 その他

・研修会に際し、報道機関の取材・撮影が入る場合があります。

・天候不順等により下山日が遅れることがありますので、ご理解のうえ申し込みいただくようお願いいたします。

・研修会は班単位での行動になります。班編成は参加者のプロフィールを参考にし、登山経験や実力、所属等が近い者同士で班を構成するように配慮します。しかし、参加者の状況によっては、この限りではありませんのでご了承ください。